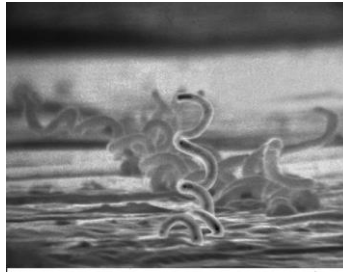


山口県感染症発生週報 (第5週: 2024年1月29日～2月4日)

1 全数把握感染症

- 【2類感染症】
 - ・結核: 2例(下関1、柳井1)
- 【5類感染症】
 - ・梅毒: 1例(山口)



梅毒トレポネーマ
CDC/ Dr. David Cox

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体で警報レベルが継続しています。岩国、柳井、周南、防府、山口で警報レベルが継続しています。下関、宇部で注意報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(8週目)、柳井(12週目)、周南(9週目)、防府(15週目)、山口(20週目)][注意報レベル: 下関(4週目)、宇部(4週目)]
- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数が減少しました。
- ・咽頭結膜熱: 岩国、防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(3週目)、防府(12週目)]
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 岩国、宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(14週目)、宇部(3週目)]
- ・水痘: 新たに長門で注意報レベルになりました。[注意報レベル: 長門(1週目)]
- ・流行性角結膜炎: 柳井で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 柳井(2週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	3週	4週	5週	疾患名	3週	4週	5週
インフルエンザ	1164	1031	1322	ヘルパンギーナ	1	0	1
新型コロナウイルス感染症	922	1098	1059	流行性耳下腺炎	0	1	0
RSウイルス感染症	0	2	1	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	46	42	52	流行性角結膜炎	2	11	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	182	203	219	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	345	271	275	細菌性髄膜炎	0	1	0
水痘	5	1	5	マイコプラズマ肺炎	0	1	2
手足口病	3	1	4	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	12	8	12				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	298	100	94	408	60	113	217	16	16	1322
新型コロナウイルス感染症	208	143	34	134	124	150	192	24	50	1059
RSウイルス感染症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	8	9	8	4	11	8	4	0	0	52
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	32	2	35	10	18	71	5	4	219
感染性胃腸炎	29	28	4	90	7	25	71	0	21	275
水痘	0	1	0	0	1	1	0	2	0	5
手足口病	0	0	3	1	0	0	0	0	0	4
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
突発性発しん	5	0	0	5	0	2	0	0	0	12
ヘルパンギーナ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・厚生労働省ホームページにおいて、新型コロナウイルス感染症に関する抗体保有状況調査の結果が更新されました。(補正值の公表: 民間検査機関(第2回)及び健診検査での検査用検体の残余血液を用いた調査)
(厚生労働省HP: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00132.html)

4 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

- ・インフルエンザA型(7例): インフルエンザウイルスA/H3亜型(A/香港型)5検体(咽頭ぬぐい液: 第3、5週採取、鼻汁: 第4週採取)、インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型2検体(鼻汁: 第3、5週採取)
- ・インフルエンザB型(2例): インフルエンザウイルスB(ビクトリア系統)(咽頭ぬぐい液: 第3、4週採取)
- ・感染性胃腸炎(2例): ノロウイルスG II.4(便: 第3週採取)、ノロウイルスG II.4・アデノウイルス1(便: 第5週採取)